

べっぴん 市議会だより

No.25 平成8年8月1日

編集 市議会だより編集委員会

発行 別府市議会

〒874 別府市上野口町1-15

☎0977-21-1111

アトランタ五輪
とどけ
市民の声援



アトランタ五輪アーチェリーに日本代表で出場 小出美沙都選手（明星高校3年）

児童館の設置及び管理に関する条例など可決

6月定例会は、6月7日から19日までの13日間の日程で開かれました。一般会計補正予算をはじめ、特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について、別府市監査委員の選任など市長提出議案23件の審議が行われ、すべて原案のとおり可決、承認、同意されました。

また、最終日に、別府市土地開発公社の経営状況等説明書類の提出についてなど7件の報告案件が提出されました。

議員から、「第9次治水事業5箇年計画」に関する意見書案など6件が提出され、4件が原案のとおり可決されました。

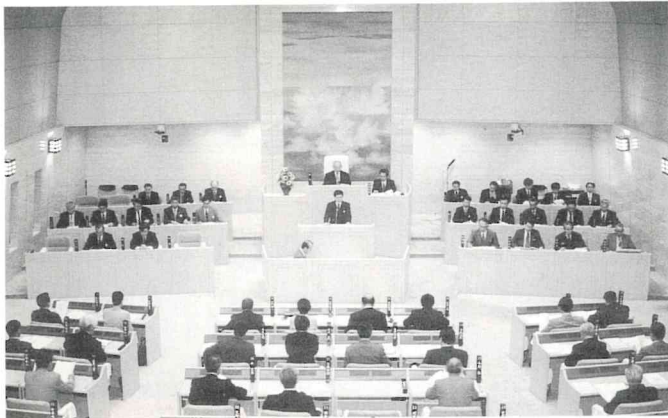
主な内容

主な議決……P 2～3

議案質疑……P 4

一般質問……P 5～7

その他……P 8



6月定例議会風景

主な議決

六月定例会では、予算や条例案件など十八件が上程され、市長の提案説明に対する質疑の後、所管の常任・特別委員会に付託されました。これらの議案は、最終日に、所管の委員長より審査の結果が報告され、すべて原案のとおり可決、承認されました。

最終日に、市長から五件の人事案件が提案され、原案のとおり同意されました。

主な議決内容は次のとおりです。

補正予算

◎平成八年度一般会計補正予算
(第一号) (原案可決)

今回、二千六百五十万円を追加し一般会計の総額は三百六十八億七千六百五十万円となりました。

主な事業内容として、総務関係では、「立命館アジア太平洋大学（仮称）」の開学に向けて、開学予定地における埋蔵文化財の試掘調査を実施するための経費を、民生関係では児童館の開館に伴い管理・運営のための経費を、そして、衛生関係では

議長就任

六月十九日、内田有彦議長から辞職願いが提出されたのに伴い、議長選挙が行われ、新たに加藤義則議長が選出されました。



則 義 藤 加
議長

エイズの感染症予防PRのためビデオ等の購入に支出しようとするものです。

条例

◎別府市内竈コミュニティセンター
・別府市内竈多目的広場の設置及び管理に関する条例の制定について
(原案可決)

地域のまちづくり等を促進することによつて地域振興を図るとともに災害等の緊急避難場所として、コミュニティセンター及び多目的広場を設置するのに伴い条例を制定しようとするものです。

◎別府市児童館の設置及び管理に関

六月定例会期の経過

五日	議会運営委員会 本会議
七日	(議案上程、提案理由の説明)
十日	本会議
十一日	(議案質疑、委員会付託) 本議会(一般質問)
十二日	本議会(一般質問) 議会運営委員会
十三日	本会議(一般質問)
十四日	議会報編集委員会 各常任委員会
十七日	特別委員会 本会議
十九日	(上程中の全議案に対する各委員長報告、討論、表決)

する条例の制定について

(原案可決)

児童に健全な遊びや情操を豊かにするとともに、母親クラブ、子ども会等の地域組織活動の育成を図るため、児童館の設置に伴い条例を制定しようとするものです。

◎別府市山の手地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の制定について
(原案可決)

人事

次の人が、監査委員及び公平委員会委員並びに固定資産評価審査委員に、全会一致で同意されました。

- 別府市監査委員の選任について
後藤 周造氏（新任）
市内上人ヶ浜町2番60号
- 別府市、別杵速見地域広域市町村圏事務組合公平委員会委員の選任について
荒金 和夫氏（新任）
市内石垣西二丁目1番50号
間島 一雄氏（新任）
市内東荘園二丁目2組
松本 洋子氏（新任）
市内北浜二丁目7番10号
- 別府市固定資産評価審査委員会委員の選任について
鳴海 淳郎氏（新任）
市内楠町14番8号

意見書

議員より意見書6件が提出され、次のとおり表決されました。

可決された意見書は直ちに関係機関へ送付されました。

（原案可決）

- 第9次港湾整備5箇年計画並びに第6次海岸事業5箇年計画の早期閣議決定及びその強力な推進と平成9年度港湾関係予算の大幅な増額を求める意見書
- 「第9次治水事業5箇年計画」に関する意見書
- 外航海運産業存続のため、日本籍船及び日本人船員を将来にわたって維持・確保を可能とする適切な国家助成措置を講ずることを求める意見書
- 機関委任事務の廃止を求める意見書
（原案否決）
- 米海兵隊の日出生台砲撃演習・移転等に反対し日米地位協定の抜本見直しを求める意見書
- 消費税の引き上げ中止を求める意見書



傍聴のご案内

◆ 本会議はどなたでも傍聴できます。

◆ お気軽に議会棟4階へお越し下さい。

◆ 次の定例会は9月上旬に予定しております。

条例の一部改正

山の手地区地区計画の区域内において、建築基準法の規定に基づき、建築物の制限を定めることにより、適正な都市機能と健全な都市環境を確保するため、建築物の制限に関する条例を制定しようとするものです。

◎特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について
（原案可決）

自治委員など各種委員会の委員及び別府商業高等学校の非常勤講師の報酬の改正に伴い条例を整備しよう

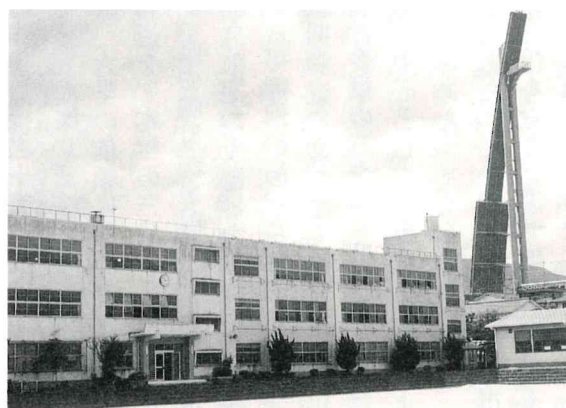
その他

◎工事請負契約の締結についてほか一件
（原案可決）

朝日大平山地区体育館の新築工事及び山の手中学校校舎の大規模改造

◎別府市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正についてほか三件
（原案可決）

国の法令や政令などの一部改正に伴い条例を整備しようとするものです。



大規模改造工事を実施する山の手中学校校舎

工事の契約の締結にあたり、議会の議決を求めるものです。

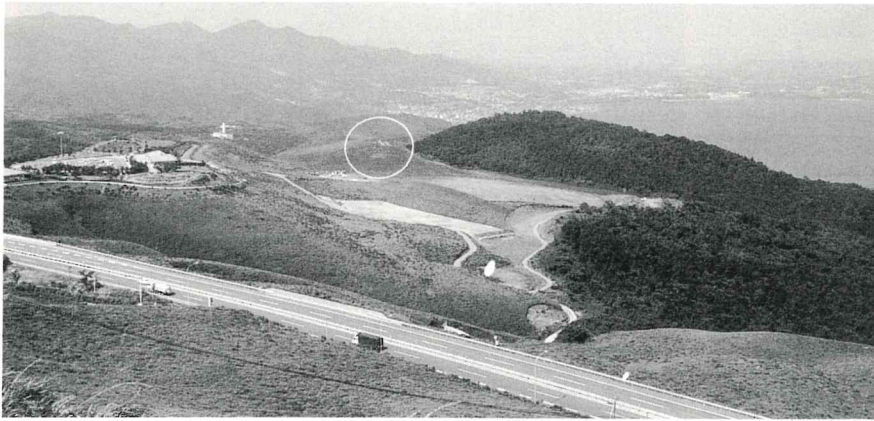
議会推薦の農業委員を選出

六月十九日の本会議で議会推薦の農業委員会委員に次の四氏を選出いたしました。

清 成 宣 明 議員
永 井 正 議員
河 野 数 則 議員
江 藤 勝 彦 議員

◎市長専決処分について（七件）
（原案承認）

地方税法や租税特別措置法等の一部改正に伴い条例を整備しようとするものなど七件を市長により専決処分したものです。



埋蔵文化財の試掘調査を実施する開学予定地（十文字原より）

議案 質疑

議案質疑は、執行部が提出した予算や条例などの議案に対し質疑を行います。

六月十一日に五名の議員が行いましたが、そのうち、主な質疑について掲載します。

立命館アジア太平洋大学（仮称）の誘致に要する経費について

埋蔵文化財の試掘調査を実施

問 今回の補正予算の内容について説明願いたい。

答 開学予定地における埋蔵文化財の試掘調査を実施するための関係経費として七百三十万円を計上した。この調査は、学校法人立命館大学の委託を受けて、教育委員会が実施するものです。なお、大学が費用を負担します。

問 今後のスケジュール及び調査の方法並びにその範囲はどうなっているのか。

答 試掘は七月一日から入り、万一

周知遺跡とは

正しくは「埋蔵文化財包蔵地」といい、文化財が埋蔵されている土地（遺跡）のことです。

「鬼の岩屋古墳」のように、地表から見て分かるものや、地表面からの遺物採取等により地中の様子が判断できるもののほか「源為朝城跡」のように伝承・伝説に基づいたものも含まれます。

現在、「扇山遺跡」他三十数ヶ所が周知遺跡として指定されています。



鬼の岩屋古墳（国指定）

遺跡等ができましたら、九月一日から本調査に入る計画です。進出予定地には、周知遺跡として扇山遺跡が存在し、約四ヘクタールの範囲を対象に実施します。調査の方法は、手掘や重機により表土をはぎ、遺物の状況を調査するものです。なお、手掘の作業員は二十人程度で二十三日間を予定しています。

問 大学の依頼に基づき、扇山遺跡周辺を、本年の三月から四月にかけて、県の職員が事前調査をした結果、縄文前期の土器等を見つけ、遺跡がある可能性が高いと報道されている。試掘調査にあたっては、市の文化財調査委員の方々にも公開をするのか。市を中心として、市の主体性により調査にあたってもらいたい。又、調査にあたっては、市民の意向、市民の文化を守る立場で慎重に時間をかけて作業してもらいたい。

地元住民の説明を早急に

答 調査主体は市の教育委員会であり、市の文化財担当が県の指導援助を受け、本調査も考慮して、十分に連絡、連携を取りながら慎重に作業を進めてまいりたい。文化財調査員等の方々には公開をいたします。

問 大学誘致の予算に関連し、今日まですでに、東京で行われたアドバイザリーコミッティーの設立総会などが開催されています。大学誘致は、二十一世紀に向けた別府市の重要課題であるだけに、積極的に地元住民に説明するべきではないか。

答 議会でも指摘されており、現時点で分かる範囲については、地元責任者とお話ししながら、できるだけ早く現在の状況を地元に対し説明をしたいと考えている。

一般質問

一般質問は、市の行政全般にわたり事務の執行状況や将来に対する方針などを質問するものです。

六月十一日から十三日までの三日間、十七名の議員が市当局の見解をたえました。

主な内容は次の通りです。

建設が進められます。

国際交流について

問 予定されている立命館アジア太平洋大学の誘致では、留学生の受入れ態勢が課題、今後の対応は。

答 現在別府市内在住の留学生は百十三人。別府に対する印象などについてアンケート調査を実施する。又、市民の方々には機会を見つけて留学生の現状や異文化への理解を深めてもらい、暖かく迎え入れが出来るように、信頼関係の構築に努力する。

立命館大設置推進 地元協議会を

問 立命館アジア太平洋大学開設を推進し、新大学を中核として横断道以北の地域を国際・温泉観光・福祉文化・学園をコンセプトとした街づくりのため、市民・議会・市・県・大学・国内外有識者からなる協議会等を設置して幅広い知恵を集める施策を講じたらどうか。

答 現在、新大学設置推進のため、本年二月市民有志による設置期成同盟会が結成されたが、この会を中心に、今後も市民各層の幅広い意見を聞き、若者が定住し、学園生活をエンジョイ出来る活気ある街づくりを推進したい。

学校給食の 食器改善について

問 学校給食の食器はいまだにアルマイト製を使用しているが、強化磁



ランチルームでクラスの友達と楽しい給食

器製等に変えてはどうか。食器が二種類と少なく献立が限られるのではないか。給食を食べる側からの視点に立つての改善は出来ないのか。

答 給食試食会等でも指摘されているが、費用の問題も含め諸般の事情から現在に至っている。今後内部検討し、テストケースとしてアルマイト以外の食器の使用も検討していきたい。又、献立についても工夫し、おいしい給食としたい。

温泉プール跡地 利用計画を示せ

問 青少年への悪影響の溜まり場と化し、市民や観光客に見苦しい姿をさらし続けてきた旧温泉プールを、公約通りに解体してサラ地にした有言実行の井上市政に敬意を表するがその跡地利用に対し、いつごろ何が出来なのか？ 市民の関心は高い。当面の暫定的な対応施策はもとより将来の基本方針を明らかにせよ。

答 旧温泉プール跡地利用については、市にとっても重要な課題であり、地元住民をはじめ全市的な視野で利用計画を立てたい。そのため庁内に跡地利用検討委員会を設置したい。

道路行政と ビーコンプラザ

立命館アジア太平洋 大学について

問 大学側は進出予定地での測量や地質調査に入ったのか。アクセス道路など若干の変更があったのではないか。

答 測量及び地質調査は近々六月中に大学側が現地に入って行うと聞いている。道路については、県道部分が当初計画から若干変更があるが、県道の九十％は市有地の中を通り、

問 道路の地下占用位置の確認をせよ。

答 建設業者にはNTT・ガス・温泉・水道等各管理者が保管している台帳の確認、又占用者と立会等を行うよう強く指導していきたい。

問 ビーコンプラザの欠陥部分を是正し、プロパー職員を育成し市職員と交替せよ。

答 設計者との契約上の制約はあるが、誘導表示など改めるものは前向きに取り組んでいる。健全経営のため、効率的かつ能率的に内容を分析し、プロパー職員との交替については検討したい。

扇山老人ホームと いじめ対策について

問 養護老人ホーム扇山は老朽化している。建て替え計画はあるのか。

答 昭和四十六年に建設されたが改修すべき所は改修に努め、築後三十年をメドに改築も検討していかなければと考えている。

問 広島県教委をはじめ深刻ないじめに対しては、不登校容認を打ち出しているが、市としての対応は。

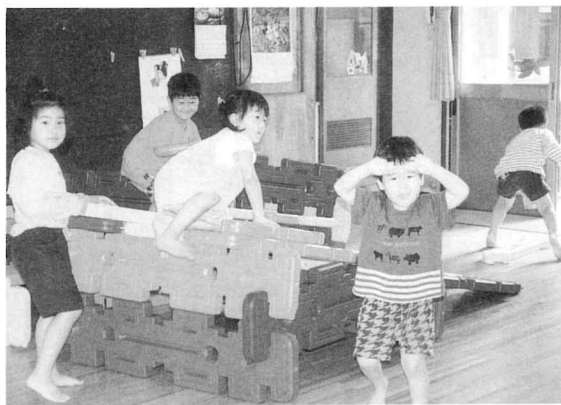
答 市の教育センターには、不登校の児童・生徒が三十人余り来ており出席扱いをしている。又、いじめは悠々しき問題であり、地域社会・家

庭・学校が三位一体となつて対応することが大切だと考えている。

延長保育と休日保育の 取組みは

問 女性の社会進出など社会情勢の変化に対応するため、別府市においても、全国の四割以上の地方自治体が実施している延長保育や県下二市でも実施している休日保育など早くも実施すべきである。また、市の保母の平均年齢は四十三歳と高く、今後継続して新規採用を図るべきである。

答 時代に対応した特別保育の必要性は十分認識している。職員配置等の色々な課題を保育問題検討委員会



保育所で明るく元気に遊ぶ

の保母の高齢化は著しく、今後、新陳代謝を図るなど検討したいした。

中高年女性に 骨粗鬆症の検診を

問 九州横断道路街灯設置について濃霧時の安全対策のため、別府IC周辺に街路灯や視線誘導灯等の設置について関係機関と協議します。

問 権限委譲に伴う保健行政の対応と、少子化に歯止めをかけ、中高年女性に骨粗鬆症の検診を取入れる等健康な老後を迎えるため検診の充実を、また、子育て支援策として、地域における育児の相互援助活動を支援するファミリー・サポート・センターの設置も検討してはどうか。

答 これまでの業務レベルを下げないように、保健婦の増員も考えている。センター設立は今後検討したい。

高齢者の財産 保全・管理サービス

問 第二東京弁護士会は「おとしよりの財産を守る無料法律相談」を開き、その内容の結果、高齢者の財産管理を支援する制度づくりを急ぐ必要があると指摘している。在宅生活を安心して送るためには、生活の基盤となる財産を安全に保全していく必要があります。そのためには、自

治体が財産保全・管理サービスの実現を計るため、利用者（高齢者や障害者）と委任契約を結ぶシステムの導入等を図ってはどうか。

答 新しいシステムであり他都市の例などを調査し検討したい。

米軍の日出生台移転に 反対を

問 沖縄の米海兵隊が日出生台に実弾演習場移転のため日本の候補地の中で最初の調査に行つた。政府は七月にも決定すると伝えられている。戦後別府に米軍が駐留していた時市民は一日で殺人一件、重軽傷八件も被害を受け、犯人は不明のままになっている。沖縄では今でもこんな事件が続いている。市長は市民の安全を守る立場にたつて反対の態度を明らかにされたい。

答 米軍はいい事も沢山してきた。前向きに考えるように、日出生台の件は国の専管事項であり、又、地域外のことなので発言は差し控えたい。

町名表示で 分りやすい町づくり

問 別府市は住居表示を行つていますが半分位しかない。他の所は町名表示が無く分りにくい。九電の協力で電柱に町名表示をしていただいた

が、まだ少ない。市費で各組に数ヶ所の町名表示をし、分りやすい町づくりを進めてもらいたい。

答 九州電力の協力で、一自治会に二十枚位の表示を行っていただき感謝している。今後は自治会とも連係をとり早急に予算を組み市費で年次計画を立て、分りやすい町づくりを早急に進めて行きたい。

リサイクル法の制定と取組みについて

問 今、ゴミ・環境問題は地球規模での取組みが必要。容器包装リサイクル法が制定され、本年十月頃迄に分別収集計画を県に申請することになっているがどうか、又、分別収集

の現況及び廃棄物処理センター並びにストックヤード設置など将来展望はどう考えるのか。

答 昨年六月に法が制定され、平成九年四月からの施行に向けて関係政省令が幾度か出されています。市では具体的な収集に向けて収集品目、収集日、収集方法等について検討しています。広域圏組合の関連で他の市町とも連絡を取り合い対応する。

別府保健所存続の働きかけを

問 県は、色々と別府市に権限委譲をしてきている。保健所廃止も検討されているようです。母子保健を中心に、長年、市民の健康と安全・環境保全に果たした別府保健所の役割は一層重要になっています。市は、市民と存続の働きかけを。国保税の再引上げをせずに、税率を下げて減税条例の改善をすること。来年からゴミ分別収集で袋は有料にするのか。

答 別府保健所存続の働きかけをします。国保税再引上げは、所得がはっきりしたら値上げしない事もあります。可燃物収集は、今迄通りです。

別府市農業の将来について

問 別府市の新しい時代に対応する

農業施策の展望について説明願いたい。

答 国や県の制度に従って、導入できるものは導入してきた。

問 今日まで、別府市独自の農業施策は行われていない。別府市は他の自治体と違い、中山間地域に位置しているため独自の施策と後継者の育成が重要であり、また市に専門的職員の配置を要望する。

答 過去、長期的な農業政策のプランや農業団体との話し合いが不足しているのはいなめず、今後、基盤整備づくりに努めていきたい。

別府市の繁栄はあるのか

問 一、別府市の繁栄はあるのか。

二、別府は海の利用が不十分でないか。三、中央公民館の復元計画と近代化文化遺産として指定してもらうための取組みは。四、温泉事業テルマスの対応は。等当局の見解をただした。

答 一、別府観光促進審議会の中でホテル業界に、お客さんを街に出してもらおう等、種々提案・提言をしている。二、海の利用は、関係機関と協議してまいりたい。三、復元の経費について検討中である。四、テルマスは今少し、若干の時間をいただ

きたい。

信号機に番号をつけ案内板に

問 地理不案内な観光客への案内板不足が言われるが、解決策として信号機に番号をつけ、各施設等への誘導案内板としてはどうか。各施設個人の名刺、パンフレット等に番号を印刷、配布することにより、事故渋滞等も減る。番号は外国人にも便利、費用も格安となり、携帯電話等の問い合わせにも便利である。全国初の対策として急いで検討してほしい。

答 新しい提案として、警察や各関係者と協議、検討してみたい。



リサイクル品の展示コーナー リサイクル情報センター

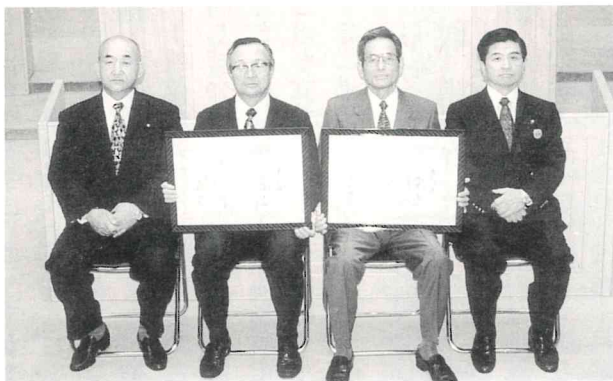


自然の美しさ 別府の海を有効に

全国市議会議長会より 特別表彰

去る五月二十八日開催の全国市議会議長会定期総会において、永年にわたり市政の振興に貢献された功績により、本市議会から、朝倉斉氏が正副議長在職四年以上の表彰を受けたほか、吉富孝夫氏が議員在職二十五年以上の永年勤続として表彰されました。

六月定例会の初日に、本会議場で議長から表彰状の伝達式が行われ、別府市より、記念品が各議員に贈呈されました。



写真の右より 井上市長、朝倉斉議員、吉富孝夫議員
内田前議長

各常任委員会 の行政視察

各常任委員会は先進都市の行政視察に左記の日程で実施いたしました。

総務文教委員会

- 五月二十一日～二十三日
- 一宮市・大垣市・八尾市
- 市民防災センターについて
- 生涯学習施設「スイトピアセンター」
- 生涯学習施設「かがやき」

観光経済委員会

- 八月五日～八日（予定）
- 青森市・八戸市・仙台市
- 観光行政・競輪事業について
- 八戸地域地場産業振興センター
- 農業園芸センター大温室「グリーンギャラリー」

厚生委員会

- 五月二十一日～二十四日
- 秋田市・横手市・男鹿市
- ゴミの減量化対策について

建設水道委員会

- 五月二十日～二十二日
- 諏訪市・長岡市
- 水道・温泉配水管マッピングシステム
- 千秋が原ふるさとの森整備事業

虚礼廃止に ご理解とご協力を

公職選挙法の改正で、虚礼廃止の徹底が余儀なくされています。

本年も、別府市議会ではこの一環として、初盆のお供えには、御霊のご冥福を祈る追悼あいさつ文を持参して、お参りすることにしたしました。

政治家が、暑中見舞い状を出すことやお中元などを贈ったり、お祭りへの寄付をすることは、法律で禁止されています。また、有権者の皆さんが、政治家に勧誘・要求することも法律で禁止されています。

市民の皆様には、趣旨をご理解のうえご協力をお願いいたします。



皆さんの声を
お待ちしております。

編集委員会では「市民の声」をお待ちしています。

市議会や市に対するご意見やご要望をお寄せ下さい。

送り先 上野口町一十五

別府市議会編集委員会

編集後記

暑中お見舞申し上げます。
議会だより第二十五号をお届けいたします。

六月定例会では、一般質問に十七名が当局の見解をただし、当面する課題である立命館・アジア太平洋大学（仮称）誘致、観光振興、市民福祉、農業振興策、教育等多く取り上げられ活発な論議がなされました。

今後も市民の皆様に親しまれる、読みやすい「議会だより」を目指して編集委員一同、努力をしてみたいです。

